

平成26(2014)年 No.500

広報

のた 12月号

ホームページ <http://www.vill.noda.iwate.jp>
E-mail soumu@vill.noda.iwate.jp

内 容

子ども・子育て支援新制度 ……	2～3頁
税の作文・納税表彰 ……	4～6頁
むらの話題 ……	7～13頁
生涯学習コーナー ……	14頁
くじなのた/農業委員会から ……	15頁
村からのお知らせ ……	16～17頁
お知らせ・情報ステーション ……	18～19頁
1歳になったよ など ……	20頁



のんちゃん20周年なのた! × 広報クイズ

村のイメージキャラクター“のんちゃん”は皆さまから愛されて20年! 誕生20周年を祝って生みの親である櫻庭昇さんから花束をもらいました! 今回のクイズの景品はなんとこのんちゃんのぬいぐるみ!

Q 自主防犯パトロールの回転灯は何色?

- ①赤色 ②青色 ③黄色

■はがきに答えやイラストなどを書いて総務課広報クイズ担当まで送ってください! (1月9日必着)

〒028-8201 野田村大字野田20-14

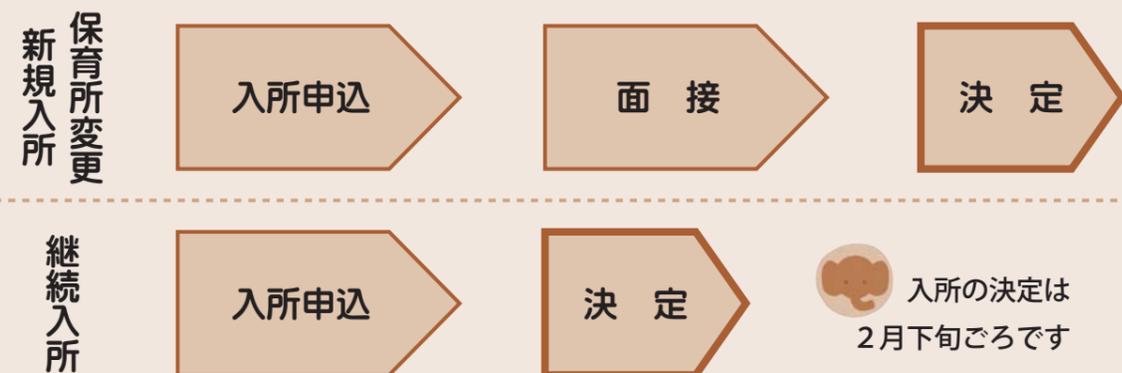
■先月号の答え ①まめぶ汁 ■先月号の当選者 坂本愛莉ちゃん、松本芽依ちゃん、澤口恵達くん

1名に当たる!



保育所の申し込みの仕方

目で見て簡単！申し込みの流れ



申し込み受け付けは12月22日から1月20日まで

入所を希望する人は必ず期限内に申し込んでください。継続して同じ保育所に入所を希望する人や入所中の保育所を来年度から変更したい人、村外の保育所へ入所を希望する人も申し込みが必要です。

保育所は、保護者が仕事や病気などで日中子どもを保育できないとき、保育士が保護者に代わり就学前の子どもたちを預かる施設です。

次のいずれかの事情にあるとき、入所することができます。

- ①保護者が仕事や求職活動中のため保育できない（求職活動の場合、入所期間が限定されます）
- ②保護者の出産や病気などで保育できない
- ③保護者が家族の介護などで保育できない など

申し込み方法と提出先

申込書は 各保育所(村内保育所に限る) と 役場住民福祉課 で配布します。

必要書類は4種類です。書類をそろえて各保育所または住民福祉課へ提出してください。

面接日程

保育所名	月 日	時 間	定員(人)
野田村 保育所	平成27年1月26日(月)	15:00~17:00	90
日向 保育所	平成27年1月27日(火)	16:00~17:00	20
玉川 保育所	平成27年1月28日(水)	16:00~17:00	20

※上記に面接できない人や村外の保育所に入所を希望する人は、次の日程で役場住民福祉課で行います。平成27年1月29日(木) 9:00~12:00、13:00~17:00

お問い合わせ

役場住民福祉課 保健福祉班 ☎78・2927



平成27年4月から「子ども・子育て支援新制度」が始まります。新制度のスタートによって自分の生活にどのような影響があるのか不安を感じている人もいるかもしれません。

今回は、子育て家庭に身近な“保育所の利用”に焦点を当てて変更点を確認するとともに、平成27年度の保育所の申し込みについてご案内します。

保育所の申し込み…新しい制度で変わることは？

- (1) 保育料の算定基準が変わる
これまで保護者の（前年分の所得税額）で算定していた保育料が、新制度では保護者の（市町村民税の所得割課税額）での算定に変わります。
- (2) 保育所を利用するためには『認定』を受けることになる
保育が必要であるという『認定』を受け、『認定証』の交付を受けることになります。
★手続きの流れはこれまでの申し込みと大きく異なるものではありませんのでご安心を！
- (3) 保育の必要量が決められ、人によって利用時間が変わる
保護者の就労時間などから保育が必要な時間が決められます。
【2種類の区分】
保育標準時間利用 … 最大11時間
保育短時間利用 …… 最大8時間

認定を受けないと保育所を利用できないようだけど… どうやって認定を受けるの？

これまでの保育所の申し込みと大きく異なりません！

村では、保育所の申し込みと同時に『認定』の手続きをとりますので、申し込みに必要な書類を提出するだけです。後日、『認定証』が交付されます。

【3種類の認定区分】

- 第1号認定 … 満3歳以上で教育を希望する人（村内に幼稚園はありません）
- 第2号認定 … 満3歳以上で保育を必要とする事由に該当する人
- 第3号認定 … 満3歳未満で保育を必要とする事由に該当する人

中学生の「税についての作文」

将来を担う中学生が税に関することをテーマとして作文を書くことを通して、税について関心を持ち、税についての正しい理解を深めることを目的とし、村と野田村納税貯蓄組合連合会（大沢吉雄会長）では、中学生の「税についての作文」を募集しました。野田中学校から9人が応募し、村での選考を経て、2人が県納税貯蓄連合会優秀賞に、1人が久慈地区納税貯蓄組合連合会長賞に輝きました。今回は、入賞を果たした3作品を紹介いたします。

野田村納税貯蓄連合会最優秀賞
久慈地区納税貯蓄連合会長賞

「納税者」の自覚

3年B組 米田 由希



「税金」とひと口に言っても、種類は様々あります。国に納めるのは「国税」、地方公共団体に納めるのを「地方税」と呼び、私達が豊かに暮らすために納めるものが「税」だと、学校の授業で習いました。しかし、「税」を負担に感じたり、税

金などなければいいと考えたりする人も多いと思います。私もそうでした。

中学生である自分に一番身近な税は「消費税」です。私達が買い物をする時、ほとんどのものやサービスに「消費税」がかかります。しかも、今年の四月には、それまでの5%から8%に税率が引き上げられました。来年の十月にはさらに2%アップし、10%になるといわれています。増税が決まる前には、世論の大きな反対もあつたように思います。たつた3%ですが、私もかなり大きい数字だと思います。

そもそも、国が増税を決

めた理由は何でしょうか。調べてみると、国の予算を確保し、社会保障制度の安定を図ったり、東日本大震災による被災地の早期復興を実現したりするためだといふことが分かりました。

被害の大きかった野田村に住む私にとつても、被災地の一日も早い復興は大きな願いです。村や県のお金だけで復興費用を賄うのは困難です。国が復興対策費をしつかり確保することにより、新しい街づくりが進むと思います。また、少子高齢化が進む日本は、今後高齢者がどんどん増えていきます。社会保障制度の充実もしつかりなされなければ

なりません。そう考えると初めは抵抗があつた消費税は、やはり仕方がないことだと思つようになりました。

私は生まれた時から、いいえ、生まれる前から様々な税の恩恵を受け続けています。安全な街に暮らし、医療サービスや福祉サービス、そして教育を受けています。学校に通い、教科書を使って勉強し、給食を食べるといふ当たり前のことも、納税者が納めた税によつて支えられているのです。私達はそのことをきちんと自覚し、将来、一人ひとりが納税の義務をきちんと果たさなければならぬと思います。

今は中学生の私達も、あと数年もすれば社会に出て働き、得た収入の中から「所得税」や「住民税」を納めることとなります。ですから、もつと税に対する興味や知識を持たなければならぬと思います。私も最近になって、納税することの意味や大切さを理解できるようになってきました。今は買い物をする度に支払っ

野田村納税貯蓄連合会優秀賞
岩手県納税貯蓄連合会優秀賞

税金とつながる私達の暮らし

3年A組 中野 那都



「来年の十月までには家がふと、母の一言が私の頭に飛び込んできました。理由は簡単です。もしかしたら来年の十月に消費税が10%になるかもしれないからです。

私にとつて一番身近な税金である消費税は、以前5%から8%に引き上げられました。ところが、私のお小遣いは以前と同様の金額のためか一カ月のやりくりが大変になり、財布を固く閉ざしている状態です。そ

んな時、たまたまレシートに書いてあつた（うち消費税）が目にとまりました。最初はただの好奇心で計算してみたら、なんと消費税だけで千円を越したのです。ただでさえそんなに高くないお小遣いなのに、消費税でこんなにとられていてと思うと税金は何に使われているのか疑問に感じ、調べてみました。

正直、国はこんなに税金をとつて何に使っているのだろうと思う時は多々ありました。日本の人口は約一億二千万人なので、一人一円払つても一億二千万円。充分な額だと思つていた私でしたが、調べていくと国の歳出総額は九十五兆円以上。予想をはるかに越え想像もできない額でした。その上、歳出の約三割が社会保障として私達の生活を支えてくれていることも分かりました。

私にとつて一番身近に感じた社会保障は、東日本大震災の際たくさん動いて下さつた自衛隊の方々です。それだけでは無く、病院や

消防、道路の舗装、そして学校で使用する教科書。何気ない毎日ですが、私はたくさんの税金にかこまれ、支えられていました。震災で家を失い今は仮設住宅に住んでいます。ここでも復興税という税金に助けられています。結局、消費税が10%になる、ならないは関係なく最終的に「公共サービス」として自分に

戻つてくると考えると、税金を払う事で社会に貢献していると考えることができるとは思いません。何も分らない私ですが税金について知つた今、さらに深くまで理解したいと思ひました。消費税増税をただ反対するだけではなく、なぜそうしなければならないのかなどの疑問を持ち、知る「ことが大切だ」と思ひます。だから国民全員が税金の使い道を正しく理解し、納税できる社会をつくる事ができれば、より一層明るい社会になれるのではないのでしょうか。

私もそんな社会を作ることには協力することができ

税と暮らす

3年B組 大澤 菜緒



野田村納税貯蓄連合会優秀賞
岩手県納税貯蓄連合会優秀賞

ような大人になりたいです。そして、地域や国が今よりももっと明るく発展することを願つています。

私はこれまで、「税」について深く考えたことはなかつた。けれども、「消費税」は私達中学生にも身近な税である。今年の春から、消費税率が8%に引き上げられたこともあり、買い物をする度に、値段が気になるようになった。たつた3%だが、中学生のお小遣いにも「増税」は響く。私と同じように、「税金はできれば安い方がいい」と考える人は少なくないだろう。

そこで私は、消費税のメリットとデメリットを調

ている「消費税」だけでなく、将来は労働の義務と納税の義務をしつかり果たせる大人になりたいです。

ふと、母の一言が私の頭に飛び込んできました。理由は簡単です。もしかしたら来年の十月に消費税が10%になるかもしれないからです。

私にとつて一番身近な税金である消費税は、以前5%から8%に引き上げられました。ところが、私のお小遣いは以前と同様の金額のためか一カ月のやりくりが大変になり、財布を固く閉ざしている状態です。そ

べてみた。資料によると、メリットとしては、「国の予算が増える」「社会保障制度が安定する」「安定した税収を確保できる」「公共事業に係る仕事が増える」「震災の被災地の早期復興につながる」とあつた。反対にデメリットとしては、「国民負担の増加」「国内消費の減退」「景気の悪化」「中小企業の倒産の増加」「失業者や自殺者の増加」等が挙げられていた。やはり、国の税収は確保できるが、個人の負担感が増すようだ。

東日本大震災以降、私の家族は避難所生活を経て、今も仮設住宅で暮らしている。私の中学校の校庭には未だに仮設住宅が立ち並び、多くの被災者の皆さんが不自由な暮らしを続けている。また、高台移転のための土地を造成したり、新たな道路を作つたりするため、大型トラックがひっきりなしに行き交つている。だから、増税によつて生まれた財源を、確実に復興対策に使つてもらいたいと強く思う。また、国は増税したこと

により、社会保障の充実や赤字国債の解消、待機児童を解消する等の子育て支援の充実、難病対策等を図りたいとしている。私は、特に子育て支援に力を入れてほしいと思う。少子高齢化が急速に進んでいる今、税金は、安心して子どもを産み育て、年をとつても人間らしく安全に暮らすことができる社会作りのために使つてほしい。

今回税について調べてみて、暮らしの中に税が深くかかわっていることを知つた。私達が毎日学校で使っている教科書も税金で買われ、病気がやがをしてもきちんと治療が受けられるのも税金のおかげである。つまり、私達は税とともに暮らしているのだ。私は消費税率が上がった時、8%という数字がとて高く感じられ、「なぜこんなに払わなければならないのか」と少し憤りを覚えた。しかし、諸外国、特にEU加盟国と比べると、日本の消費税率はかなり低いことを知つた。

南浜地区コミュニティセンター竣工

住民の憩いの場が完成

東日本大震災による津波で流失した南浜地区公民館に代わる新たな集会所として「南浜地区コミュニティセンター」が南浜地区高台団地に完成し、11月23日に竣工式および祝賀会が開催されました。

テープカットで開会した祝賀会は、有志による大黒舞が披露された他、地区住民ら約80人の出席のもと活動拠点の完成を喜ぶ賑やかな祝宴となりました。

部落会長の小野悦郎さんはあいさつで、「建設委員会を立ち上げて進めてきた工事も、皆さんの協力をいただき今回竣工を迎えた。住民の研修活動や、緊急時の避難所として活用していきたい」と述べ、完成に安堵と喜びの表情を浮かべました。



木をふんだんに使用した温もりあるセンター

みなさんの声
地区住民の辻鼻ふみさん
 とても立派な公民館ができました。料理を作るなど活用していきたいです。
工事に関わった地区住民の畑村国明さん
 今回建設に関わることができて良かったです。これから住民のコミュニケーションの場としてどんどん活用して欲しいと思います。
内装に携わった広内学さん
 丁寧に愛情を込めて仕事をしました。竣工を迎え、感動しています。皆さんに大事に使っていただきたいです。



有限会社久慈建設寄贈の滝桜竣工記念植樹



竣工を祝う華やかな大黒舞



祝賀会に部屋いっぱいの住民が集いました



完成すれば年間9,648万kWh（一般家庭26,800世帯分）の発電量となる

■問い合わせ
 野田バイオパワーJP(株)
 野田村大字野田14-67-1 ☎ 78・4666
 特定課題対策課 ☎ 78・2963

野田バイオマス発電所

造成工事進む、雇用に期待

今年の8月に工事着工した野田バイオマス発電所の造成工事が進み、来年2月中には、発電所本体の工事が着工される見込みとなっています。

同発電所は、平成28年4月の商業運転開始に向けて来年の秋頃から燃料となる木材の調達が始まることから、発電所本体と併せて多くの地元雇用が期待されています。

燃料製造・乾燥施設	10人程度（順次）
発電所本体	15人程度（平成27年度後半）
業務拡張に伴い、準備に関わる人材（電気関連または木材関連業務経験者優遇）を1人、現在募集中です。	

納税功労者表彰

11月11日、久慈グランドホテルにおいて、久慈地区納税功労者表彰式が行われ、大葛納税貯蓄組合（柳香豊志組合長）が永年の功績が認められ、久慈地区納税貯蓄組合連合会長表彰に輝きました。

個人表彰には、村連合会役員を永年務めた功績により下明内納税貯蓄組合長の小野寺豊さんが輝きました。



団体表彰

大葛納税貯蓄組合
 （代表者 柳香豊志）

大葛納税貯蓄組合は、昭和33年の組合成立以来、組合長を中心に積極的に組合員相互の連絡調整を図りながら、納税思想の高揚に努め、永年にわたり完納した実績が認められ表彰を受けました。

個人表彰

小野寺 豊さん
 （下明内納税貯蓄組合所属）

小野寺さんは、平成16年4月に納税貯蓄組合長に就任以来、納税思想の普及・高揚に取り組み納期限内納付を説き、組合員一丸となって納期限内完納を推進してこられました。平成16年度に野田村納税貯蓄組合連合会理事に就任以来、会の円滑な運営に努められ功績が極めて顕著であるとして表彰を受けました。



社会福祉が充実していることで知られているスウェーデンでは、25%だという。国民が文化的で安全な暮らしを続けるためには、やはり税は必要不可欠であると思つた。
 未成年である私も「消費税」の納税者である。これからは税や税金の使われ方に関心をもち、将来は「納税の義務」をしっかり果たしていこうと思つた。

暮らしを支える税金
 年金、医療などの社会保障や介護サービスなどの社会福祉、水道や道路などの社会資本整備、教育や警察、消防、防衛といった様々な公的サービスは私たちの暮らしに密接し欠かすことのできないものです。
 公的サービスは誰もが平等に受けることができるものですが、言うまでもなくサービスを維持するためにはお金がかかります。そこでサービスの安定確保のための財源となるのが「税金」です。
 一番身近な公的サービスに地方公共団体の施策がありますが、重要な財源のひとつに地方交付税があります。地方交付税はすべての地方自治体が一定水準の公的サービスを維持できるような国税として国が集めた税金を配分し、自治体の財源を保障するものです。このことから、税金は国民が相互に支え合い、暮らしの安心を確保するための大切なお金であることが分かります。税金は自分たちの暮らしを豊かにするために納めるものであり、納税は国民の社会的責任と言つても過言ではないのです。

野田村FAN事務所開所式
村を世界中にPR

11月20日、村の復興事業の進ちょくや自慢の特産品、各種イベントなどを専用WEBページやミニテレビ番組を通して世界中に伝える『野田村FAN』の事務所開所式が行われました。本事業は、県の震災等緊急雇用対応事業を活用し、(株)岩手めんこいテレビに委託して取り組んでいます。



開所式後、意見交換する村長と(株)岩手めんこいテレビ 佐藤滋樹代表取締役(写真右)

野田小学校鮭の日学習

今食べたの 放流した鮭かも

11月11日の「鮭の日」にちなみ、野田小学校で鮭の学習と村産の鮭を取り入れた学校給食会が開催され、6年生の児童37人が学びを深めました。仲村魁斗くんは「オスとメスの違いなど今まで分からなかったことを学習を通して知ることができました。給食は鮭や大根、ホウレンソウなど村産の食材がたくさん使われていて美味しいです」と大好きな鮭を嬉しそうに頬張りました。



同じ地域で採れた食材と一緒に調理するとより美味しくなるんだって!

◀村産の食材をたくさん使った給食

キット、ずっとプロジェクト
岩隈投手 子どもたちにエール

米MLBシアトルマリナーズで活躍する岩隈久志投手が11月7日、ネスレ日本の被災地を勇気づけるプロジェクトの一環として野田中学校を訪れました。岩隈投手は生徒たちの質問に気さくに答えるなど交流を深め、会場をライジングサンスタジアムに移すと同校野球部の練習を見学し指導する場面も見られました。



岩隈投手からエール

元気な生徒をみて将来が楽しみだとわくわくした。村の人たちと明るいまちをつくって欲しい。

基本が大事と生徒に優しくアドバイス

NODAまんぷくマルシェ
実りの秋に感謝

秋の大収穫祭「NODAまんぷくマルシェ」が11月1日から2日間、JA新いわて野田支所特設会場で開催され、甘味のある南部福来豚やプリプリのホタテ、ニンニク味噌たっぷりの豆腐田楽、肉厚のシイタケなど村の“うんめえもの”が集結しました。当日は盛岡からのツアーも企画され、来場者でいっぱいとなった会場では食欲をそそる香りとともに笑顔が広がりました。



ポップな看板がお出迎え



◀家族で楽しむ人もいっぱい!

第10回村社会福祉大会
受賞者に学ぶ共助の心

11月22日、村総合センターで社会福祉大会が開催され、小田祐士大会長が4個人4団体を表彰し受賞者の長年の社会福祉活動の功績をたたえました。

同大会では、澤口栄一村社会福祉協議会長から本年度村福祉標語コンクールの表彰が行われ、入選作品が会場に展示されました。同コンクールは福祉やボランティアについて日頃感じていることなどを標語で表現するもので、心に響く温かい言葉が会場を包みました。

野田中学校2年の晴山吉貴さんが大会宣言案を朗読したほか、チーム北リアスの共同代表4人による「野田村のこれまでとこれから～我々が見た野田村～」をテーマとしたパネルディスカッションが企画



共同代表の4人の先生方(左から渥美公秀さん、永田素彦さん、河村信治さん、李永俊さん)

され、村の明るい未来に向けたキーワードなどが発表されました。

小屋瀬小学校寄附金贈呈
復興のためにできることを

11月11日、葛巻町立小屋瀬小学校(高橋康子校長、児童数24人)の児童2人が役場を訪れ、高橋副村長に寄附金を手渡しました。

寄附金は、同校で育てた野菜を町の人に売ったもので「野田村の復興のためにできることをしたい」との思いでいただきました。



◀子どもたちの優しさが詰まった寄附金をもらいました



大会長から表彰を受ける勝田さん

村社会福祉大会長表彰の受賞者は以下のとおりです。

- ◆社会福祉事業功労
 勝田 寛(村老人クラブ連合会理事)、
 谷地利夫(民生委員・児童委員)、佐藤イクヨ(同)
- ◆共同募金運動功労
 (株)マルサ嵯峨商店、ローソン久慈野田店、
 白木屋クリーニング、パティオムラタ
- ◆褒賞
 泉沢ヤエ



◀オープニングは日向保育所の児童によるアトラクション

子どもたちへの支援に感謝
村から感謝状贈呈

野田フェニックスや直心館、野田中学校などに対して「子どもたちに希望を持ってほしい」とスポーツ用具や長胴太鼓などを寄贈いただいた大阪中之島ロータリークラブ(北村譲会長)、台北福齡ロータリークラブ(Henry会長)に対し、11月4日、村から感謝状が贈られました。



◀ロータリークラブからの支援は4年目

野田小学校マラソン大会

最後まで諦めない

秋晴れの11月12日、野田小学校でマラソン大会が行われ、全校生徒が学年ごとに決められた距離をゴールを目指して走りました。長距離が得意な児童もそうでない児童も、決して諦めずにゴールに向かう姿からは、一人ひとりの「走りきるぞ」という意気込みが感じられました。

校内を飛び出して長距離に挑んだ高学年の児童は学校へと向かう急な坂で苦しそうな表情を浮かべましたが、どの児童も歯を食いしばって懸命に走りきりました。



力強く駆け抜けます

フェリシモ被災地支援

文化祭での売上を寄附

認定NPO法人日本災害救援ボランティアネットワーク（チーム北リアス所属）と株式会社フェリシモ（代表取締役社長矢崎和彦）職員との繋がりで（株）フェリシモから衣類や雑貨の提供があり、11月10日、提供のあった衣類などを村文化祭で販売した売上の一部が村に寄附されました。同社による寄附は昨年引き続き2回目。



文化祭で販売を行い、寄附金を持参した中野琴子さん

アワビの口開け

活気づく漁港

11月11日、アワビが口開けされ、米田地区の厚井浜で今季初めての漁が行われました。天候も良く穏やかな海での漁を終え、下新山の新山繁一さんは「時期が遅いと凍ってしまうこともあるが、今日は天気も良くアワビの状態がすごく良かった。質のよいアワビが採れた」と頬を緩ませ、採れたアワビを船に並べました。



大漁のアワビに活気づく港（野田港）

ストップ・ザ・ボール

大人の交通安全教室

野田村地域安全協議会（会長小田祐士村長）が主催する第12回野田村交通安全ストップ・ザ・ボール大会は11月9日、村ゲートボール場で行われ村内外から12チーム約70人が参加しました。

元久慈警察署野田駐在所の及川皓正さんが考案したもので「ボール」と「交通安全」の“ストップ”の意味が込められており、ゲートボールの要領で楽しく交通ルールを学びました。



村長による始球式…見事一発でボールがストップ！

被災地にお米の支援

継続した支援3年目

11月4日、新潟県村上市の「村上市豊かな命を守る会（板垣栄一代表）」が村役場を訪れ、被災地支援としてコシヒカリ1,230kgを寄贈。同会による支援は3年目で、板垣代表からは「お米を通して私たちを感じていただければ」と村民に寄りそった温かい言葉をいただきました。米は仮設住宅や災害公営住宅で暮らす被災者に配布されました。



村を訪れ村長に目録を手渡した会の皆さん（村長右が板垣代表）

第9回復興事業に係る事業関係者説明会

1月下旬造成工事完了

城内地区高台団地の区画割り付けに関する説明会が11月16日村総合センターで行われ、関係者約120人が参加しました。城内高台団地は、1月下旬には造成工事を終え、分譲の人は4月から建て始められるよう計画が進められており、災害公営住宅も同じく4月早々に工事を開始する計画。集会所については、5月中の建築工事開始を目指しています。



当日は現地見学も行われ、一つひとつ確認しました

のだむラジオ創る会

村民のためのラジオを夢みて

“野田村民による野田村民のためのラジオ”づくりを目標に2011年12月から活動をしている「のだむラジオ開局準備会（会長小野寺健二）」は、11月10日、活動経緯を知ってもらいコミュニティラジオについて共に学ぶ機会として第1回のだむラジオ創る会を開催しました。会場には約20人が集まり、コミュニティラジオの可能性や今後の課題について理解を深めました。小野寺会長は「村民のためのラジオを村民が一緒になって創っていったら…という大きな夢を抱いています。みんなから意見をもらったり参加してもらいながら進めていきたいです」と、今後の意気込みを語りました。



カンオヘアFMの取り組みを紹介する中田勇司さん（NPO法人カンオヘア市民情報ネットワーク副理事長）

エンゼル祝金・出産祝品贈呈式

新たな家族の誕生

11月26日、エンゼル祝金と出産祝品の贈呈式が行われました。エンゼル祝金は第3子由奈ちゃんが生まれた清水川光さん絵美さん夫婦に、出産祝品は由奈ちゃんと、中村圭祐さん美香さん夫婦の間に第1子として誕生した奏太くんそれぞれ贈呈されました。清水川さん中村さん共に名前は良い画数などを考えて決めたとのこと。「元気に育って欲しい」と健やかな成長を願いました。



贈呈式に出席した中村さん親子（写真右）と清水川さん家族（写真左）

80歳になっても健康な歯

元気な歯の模範!



岩手県イー歯トープ八〇二〇（ハチマルニイマル）コンクールで80歳になっても自分の歯が20本以上健康であるとして、本村から2人が表彰を受けました。

しもだ たかぞう
下田 高三さん（上泉沢）



70歳を過ぎ、水を飲んだ時に歯にしみたことがきっかけで治療を受けました。受診時に磨き方の指導を受け、今でも意識してやるようにしていますが、普段は気張らずテレビを見ながら磨いたりしています。自分の歯は28本あります。

きただ そうへい
北田 宗平さん（本町）



10年ほど前に歯が弱ったと感じ歯医者へ行きました。歯だけでなく歯茎への刺激を、と指導を受けて日ごろから丁寧なブラッシングを心がけています。現在、自分の歯は27本です。村田先生から検診の案内が来るので定期的な受診で歯の健康を保っています。

農業委員永年勤続表彰

永年の功績に表彰

11月7日、平成26年度岩手県農業委員大会が盛岡市の都南文化会館で開催され、農業委員の式又文雄会長と沢里静穂前職務代理が、永年にわたり農地法の適正処理など農業振興に尽力し、農業の発展と農業者の社会的経済的地位の向上に寄与した功績が認められ表彰されました。



写真左から沢里静穂さん、式又文雄さん

3歳児健診でむし歯チェック

やった! むし歯ゼロだ!

11月7日に行われた3歳児健診で歯科検診が行われ、大隅悠真くんがむし歯ゼロでした。お母さんからは「この調子! きれいな歯でいようね!」と応援メッセージが送られました。



平成26年度市町村交通指導員表彰

長年の功績認められ銀章

松川末治さん（南浜、75歳）は、12年にわたる交通指導員としての功績が認められ市町村交通指導員功労「銀章」に輝きました。表彰を受けて松川さんは、「子どもたちを事故に遭わせないように頑張っていきたい。車は少ないけれど道路は危ないので気をつけて歩いてほしい。ドライバーの皆さんにも協力をお願いします」と交通安全を呼び掛けました。



表彰を受けた松川さん

金田一交通安全母の会

身も心も温かく

二戸市の金田一交通安全母の会（工藤ミナ会長）は11月21日、野田村交通安全母の会を訪れ、仮設住宅の皆さんへと手作りのマフラーと靴下カバー200個を贈りました。同会の支援は今回が3回目。工藤会長は「仮設住宅で暮らす皆さんに喜んでいただきたい。温かい言葉とともに渡してほしい」と時間を見つけながら少しずつ作った贈り物を村母の会の中川幸子会長らに託しました。



心のこもったプレゼント
（前列左：工藤会長、前列右：中川会長）

第50回野田村総合文化祭開催

文化芸術に触れる3日間

村総合文化祭が10月26日と11月1～2日の3日間にわたり、公演部門、展示部門に分かれ開催されました。

当日はたくさんの来場者で賑わいをみせ、出演団体や出展者の日ごろの文化芸術活動に触れる機会となりました。



家族で展示作品を見学



華やかなプリザーブドフラワー



段ボールでASIMOづくり



日向保育所児童によるダンゴムシロック!



茶席は心落ち着く空間



美しいスタンドグラス

放送カレンダー

2015年 (平成27年) 1 January

日	月	火	水	木	金	土
				①	2	3
				20:00-20:55		
④	5	6	7	⑧	9	10
10:55-11:00				20:00-20:55		
⑪	12	13	14	⑮	16	17
10:55-11:00				20:00-20:55		
18	⑲	20	21	⑳	23	24
10:30-10:45				20:00-20:55		
25	⑳	27	28	㉑	30	31
10:30-10:45				20:00-20:55		

2015年 (平成27年) 2 February

日	月	火	水	木	金	土
1	②	3	4	⑤	6	7
	10:30-10:45			20:00-20:55		
8	9	10	11	⑫	13	⑭
				20:00-20:55		19:30-19:55
15	16	17	18	⑲	20	⑳
				20:00-20:55		19:30-19:55
22	23	24	25	⑳	27	㉑
				20:00-20:55		19:30-19:55

12月4日
スタート!

くじなのだ

77.0MHz

— エリア限定ラジオ —

株式会社エフエム岩手が久慈市と野田村のエリア限定放送をスタート！番組運営はエフエム岩手とのだむラジオ開局準備会が連携して行います。

★番組の主役はみなさん！

放送は2月28日までの約3カ月。毎週木曜日の午後8時から8時55分の放送は久慈市ハローワーク裏の臨時スタジオから生放送でお届け。

内容は、のだむラジオ開局準備会が村民の皆さんと一緒につくっていきます。

村の皆さんによる、皆さんのための、村の番組を放送していきます。番組に登場したり番組の感想や意見を寄せたり一人でも多くの参加をお待ちしています！

■問い合わせ・連絡先 のだむラジオ開局準備会
 会長 小野寺 健二 ☎090・2790・7467
 村総務課 ☎78・2111

農業委員会からのお知らせ

新農業委員を紹介します

任期満了に伴う農業委員選挙が11月に行われ、新しい農業委員が決まりました。地域の世話役として、地域農業の振興に関すること、農業者からの意見・要望など様々な相談に取り組みますので担当地区の委員にお気軽にご相談ください。

担当地区名	農業委員氏名	連絡先	職名
上・中・下新山、広内、中沢	沢里 静穂	☎78-2435	委員
下新山、港	外館 順子	☎78-4005	〃
北区、愛宕町、本町、横町 旭町、前田小路、門前小路	大沢 政廣	☎78-2720	職務代理者
下明内	野崎 泰斗	☎78-2780	委員
上明内	式又 文雄	☎78-2796	会長
種綿、間明、日形井、大葛	中村 盛興	☎78-3751	〃
下泉沢、南浜	小野 紀行	☎78-3943	〃
上泉沢、中平	北田 俊光	☎78-3909	〃
和野平、沢山	平谷 東英	☎78-3053	〃
米田、南浜	米田 やす	☎78-3664	〃
玉川、玉鉾、根井、下安家	中川 幸子	☎78-3685	〃

みんなの頑張りが結果に

野田フェニックス2大会で優勝！

11月1日、2日に行われた野田村スポーツ少年団本部長杯野球新人大会では、村内の少年野球チーム「野田フェニックス」を含む6チームが出場。普代オーシャンズとの決勝は3対2で野田フェニックスが2年連続優勝を果たしました。



第24回野田村スポーツ少年団本部長杯野球新人大会



第2回世代間交流パークゴルフ大会 明内横合チームが優勝

村民体育大会世代間交流パークゴルフ大会が11月9日、アジアの広場で開催されました。

天候にも恵まれ、野田村の豊かな自然を感じながら終始和やかな雰囲気で行われ、小学生から高齢者まで幅広い年代が参加し、世代を超えて楽しくプレーする姿が見られました。

試合結果は次のとおりです。

団体の部 1位 明内横合 2位 玉川 3位 米田南浜
 個人の部 1位 山形勝義 2位 山形正和 3位 大沢浩吉



団体優勝を果たした明内横合チーム

笑顔の野田フェニックス!

試合はライジングサンスタジアムで行われました



第36回久慈地区スポーツ少年団交流野球大会

15日、16日には久慈地区スポーツ少年団交流大会が行われ同チームを含む8チームが出場。決勝では帯島スポーツ少年団（洋野町）との接戦の末、3対2で優勝を勝ち取りました。

出張絵本サロン

絵本を楽しもう♪



大きな絵本の読み聞かせ

11月16日、生涯学習センターで出張絵本サロンが開催されました。

「3.11 えほんプロジェクトいわて」による被災地支援の一環で、当日は読み聞かせのほか、クイズラリーや手遊び、魚釣りなどのゲームコーナーも催され、多くの親子連れが参加しました。サロンでは絵本のプレゼントもあり、来場者は袋いっぱい絵本を持って帰りました。

★1月のおはなし会★

1月17日(土) 14:00から
 村図書館 児童室

あつぷつぶによる読み聞かせの会だよ!



住民福祉課だより 生ごみ処理機購入の助成を行っています!

村と野田村衛生班連合会では、生ごみ処理機購入の斡旋と、購入費用の2分の1の補助を行っています。

購入可能な生ごみ処理機は、コンポスト(150ℓ、240ℓ)、生ごみ手動処理機、生ごみ電動処理機です。

ごみ処理に係る費用は、重さによって決まります。ごみの大部分を占めている可燃ごみのうち、その重量の多くは生ごみとなっています。

村のごみ処理費用の抑制や、処理施設にかかる負担を軽減し施設を延命化するためにも、生ごみを出す時には水を十分に切って出すことがとても大切です。生ごみ処理機の利用でできた土は栄養価の高い肥料となり、花や花壇に使用することで生ごみそのものを減らすことができます。

申し込みの受け付けは3月13日(金)まで行っています。お気軽にお問い合わせください。

容器名	商品名	価格(税込)	補助金	自己負担
コンポスト(150ℓ)	ゴミキエール	5,800円	2,900円	2,900円
コンポスト(240ℓ)	ゴミキエール	7,800円	3,900円	3,900円
生ごみ手動処理機	生ごみ0くん	31,000円	15,500円	15,500円
生ごみ電動処理機	リサイクラー(MS-N23)	68,000円	34,000円	34,000円

※店舗などで直接購入したものについては、左記の補助金を上限に購入金額の2分の1を助成します。(領収書が必要となります)

■問い合わせ・申し込み
野田村衛生班連合会事務局
(役場住民福祉課内) ☎78・2927

空き家・宅地を募集しています

村では、村内への移住と地域の活性化を図るため、空き家や宅地の情報を移住希望者などへ提供する「空き家情報バンク」事業を行っています。貸してもいい、売ってもいいという物件をお持ちの人や、事業について詳しく知りたいという人は、お気軽にご連絡ください。

■対象物件

村内の利用していない、または近く居住しなくなる住家、宅地など(貸家・アパートなどの営利を目的とした物件は対象外)

■問い合わせ

産業振興課 ☎78・2926



ミツバチの飼育届の提出について

平成25年1月1日に養蜂振興法(改正)が施行され、これまで生業とする方に限定されていた蜜蜂飼育届の届出義務が、趣味でミツバチを飼養する人にも拡大されました。ミツバチを飼養する人は、毎年1月1日現在の飼養群数と年間の飼養計画を1月31日までに県北広域振興局に提出してください。



花粉交配用にのみ飼養する人や、学術研究などのため密閉された空間で飼養する人は、届出の対象外となります。

ミツバチを飼養する人は、衛生的な飼養管理を行うなど、適正な管理を行うこととされています。

詳細については、下記連絡先にお尋ねください。

■問い合わせ

県北広域振興局農政部農業振興課
☎53・4983



災害義援金の受入状況

村にいただいた義援金についてお知らせします。皆さまからの温かいご支援、ありがとうございます。

受入期間 11月1日～30日
受入件数、金額 2件 54円
受入総件数、金額 1,275件 106,049,122円



70歳未満の人の高額療養費制度 限度額が変更となります!

1ヶ月に支払った医療費の一部負担金が自己負担額を超えたときは、超えた分が高額医療費として支給されます。

平成27年1月診療分から70歳未満の人の自己負担限度額が細かく分類され、以下のとおり変更となります。(70歳から74歳までの人は変更ありません)

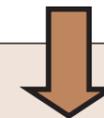
あらかじめ「限度額認定証」を医療機関に提示すると、窓口での支払いは自己負担限度額までとなります。入院などの場合は、印鑑をご持参のうえ交付申請をお願いします。



＜問い合わせ先＞
住民福祉課
☎78・2928

☆平成26年12月診療分まで

所得区分	年3回までの限度額	年4回目以降
上位所得者	150,000円 + (医療費の総額 - 500,000円) × 1%	83,400円
一般	80,100円 + (医療費の総額 - 267,000円) × 1%	44,400円
住民税非課税	35,400円	24,600円



★平成27年1月診療分から

所得区分	年3回までの限度額	年4回目以降
基準総所得※ 901万円以上	252,600円 + (医療費の総額 - 842,000円) × 1%	140,100円
600万円～ 901万円以下	167,400円 + (医療費の総額 - 558,000円) × 1%	93,000円
210万円～ 600万円以下	80,100円 + (医療費の総額 - 267,000円) × 1%	44,400円
210万円以下	57,600円	44,400円
住民税非課税	35,400円	24,600円

※基準総所得額 = 前年の所得額など - 基礎控除33万円

戸籍の窓口



11月受付分(敬称略)
★お誕生おめでとう
 小野寺結耶(修司・里美) 下明内
♡いつまでもお幸せに
 (中村勝成 中平九戸村
 本川歩美)
■ご冥福を祈ります
 日形井喜一郎(88) 南浜区
 間木平榮太郎(89) 北種綿
 下向ハツノ(92) 米田
 次嘉四男(81)

人の動き

男 2,169人 (-8)
 女 2,325人 (±0)
 計 4,494人 (-8)
 世帯数 1,647世帯 (-4)
 (人口、世帯数は外国人を含む)

○村内の交通事故 人身事故 0件
 物損事故 2件
 ○救急車出動件数 13件
 (うち村外 2件)
 ○飲酒運転検挙者数 0人

駐在所だより

☆冬道に合わせた運転を！
 寒さが厳しくなるこれからの季節、特に凍結路面での滑走事故の増加が予想されます。冬期間は早めの出発に心がけるとともに、「急」のつく運転は控え、速度を落とし、車間距離を十分に取った運転に努めましょう。
 また、冬用タイヤの溝の深さや空気圧の確認も怠らないようにしましょう。
 野田駐在所長 山根 誠
 ☎78・2161



ホットひといき 広報のだ500号!!

昭和32年5月に「広報野田」のタイトルB4版2ページで創刊してから、今月号で500号を迎えました！行政と住民を繋ぐ広報として…住民が主役の広報として…これからも歴史を受け継ぎながら、皆さまに発行を楽しみにしていただける広報づくりを目指して頑張ります！
 これからも歴史ある『広報のだ』をよろしく願います(´▽`)/



多重債務相談窓口

東北財務局盛岡財務事務所では、自らの収入で返済しきれないほどの借金を抱え、悩んでいる人からの相談に応じています。相談は秘密厳守・無料です。お気軽にご相談ください。

■相談専用電話 ☎019・622・1637
 ■期間 月～金 8:30～16:30
 ■所在地 盛岡市内丸 盛岡合同庁舎4階

NTT東日本の電話帳発行します

NTT東日本では、12月中旬に順次、新しい岩手県版の電話帳を各ご家庭や事業所にお届けします。現在お使いの電話帳は、お届けの際に回収しますので配達員へお渡しください。回収した電話帳は、地球環境保護や資源の有効活用のため、新しい電話帳の原材料となります。

ご不在などで配達員に電話帳を渡せなかった場合、下記の「タウンページセンタ」までご連絡いただければ、後日、改めて回収に伺います。

■問い合わせ
 タウンページセンタ ☎0120・506309
 (平日のみ 9:00～17:00)

経営者保証に関するガイドラインセミナー・個別相談会

中小企業・小規模事業者、支援機関や士業の人を対象に、11月上旬から各都道府県で通算100回以上の説明会の開催を予定しており、経営者保証に依存しない融資や保証債務整理時の対応などについて分かりやすく説明しますので、積極的にご参加ください。

個別セミナー・個別相談会に関する詳細・お申し込みはこちら▼

http://keieishahosho.smrj.go.jp
 ■問い合わせ 経営者保証ガイドラインセミナー事務局 ☎03・5913・6382

林業退職金共済制度から

林業退職金共済制度(林退共)では、制度に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない人を探しています。以前、林業の仕事をしていたが、自分が制度へ加入していたか分からない人についてもお調べします。

罹災された共済契約者および被共済者の皆様に対しては、各種手続き(共済手帳の紛失、退職金の請求など)の必要が生じた場合、できうる限りの範囲において速やかに対応したいと考えておりますので、最寄の支部または本部へお問い合わせ、ご相談くださいますようお願いいたします。

■問い合わせ
 独立行政法人勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部
 ☎03・6731・2887

放送大学4月生募集のお知らせ

放送大学では、平成27年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。本学はテレビなどの放送やインターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など幅広い分野を学べます。

○オープンキャンパス開催(予約不要)
 日時: 2月4、5、13、14、15日
 10:00～11:30
 場所: 放送大学岩手学習センター 岩手大学構内

■出願期間
 第1回は2月28日まで
 資料を無料で差し上げていますので、お気軽に下記問い合わせ先にご請求ください。

■問い合わせ
 放送大学岩手学習センター
 ☎019・653・7414

第2回 新農業人フェアinいわて

岩手県新規就農相談センターでは、新たな就農や農業参入希望者に、県内の就農・就業、起業などに関する的確な情報を提供し、円滑な農業担い手の確保・育成、定着促進の推進を目的に新規就農相談会を開催します。

■日時 平成27年1月10日(土)
 11:00～15:00

■場所
 岩手県民情報交流センター
 「アイーナ」8階 804会議室

■参加対象者
 新規就農を希望している人、農業法人へ就業・研修を希望している人、農業・農村に興味・関心を持っている人、農業体験を希望している人、企業などで農業参入を希望している人など

■相談内容
 新たに農業を始めるに当たっての情報を提供し、個別の相談に応じます

■参加経費 入場無料
 ■問い合わせ 岩手県農林水産部農業普及技術課 普及担当 ☎019・629・5656

森林の伐採、開発は手続きを!

森林を伐採、開発する際は、事前に届出や許可申請の各種手続きが必要となります。伐採・開発に関する計画がありましたら、まず村産業振興課または東北広域振興局林務部にご連絡、ご相談ください。

■問い合わせ
 (1)保安林以外の森林での立木の伐採
 担当: 村産業振興課 ☎78・2926
 (2)保安林での伐採や土地の形質の変更
 (3)保安林以外の森林で1畝を超える開発
 担当: 東北広域振興局林務部
 ☎53・4984



国保情報

国民健康保険・後期高齢者医療制度 東日本大震災に係る 一部負担金免除延長について

東日本大震災で被災した、国民健康保険および後期高齢者医療保険制度に加入している人の一部負担金免除が平成27年12月31日まで延長されることになりました。(ただし、後期高齢者医療制度の場合、事業の休廃止により免除該当となっていた人は平成26年12月末までで免除期間が終了となります)

該当となる人には12月下旬までに新しい免除証明書を郵送しますのでご確認ください。

■問い合わせ
 村住民福祉課 ☎78・2928



年金情報

国民年金保険料の納付は 便利・安心・確実な口座振替

国民年金保険料の納め忘れはありませんか。保険料の納め忘れがあると、将来受け取る老齢基礎年金が減額されたり、受けられなくなったりします。万が一のときの障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくなる場合もあります。

国民年金保険料の納め忘れを防ぐためにも保険料の納付には口座振替をおすすめします。口座振替を利用すると保険料が自動的に引き落とされるため金融機関に行く手間も省けます。

口座振替には、早割制度などのお得な制度もあります。口座振替を希望する人は、年金事務所、金融機関で手続きをお願いします。

■問い合わせ
 二戸年金事務所 ☎0195・23・4111

調理師の皆様へ

飲食物を調理して供与する給食施設などや飲食店営業、魚介類販売業、そうざい製造業で調理の業務に従事している調理師は「調理師業務従事者届」を出すことが義務づけられています。

届出は2年ごとに行うこととなり、今年度は届出の年度に当たります。

■届出期間・届出先
 平成26年12月31日現在の状況を平成27年1月5日から15日までに就業地を管轄している岩手県の保健所に届け出てください。

岩手県

皆さま今年もお世話になりました
 ありがとう!!
 新しい年は幸せがモコモコと来ますように
 1月3日からの営業です
 御来店お待ちしております!
 Beauty Salon セキモト
 九戸郡野田村大字野田28-12-7
 TEL 0194-78-2475

この道60余年
(有) 櫻庭石材店
 戒名入れ、墓所工事一式、記念碑など
 ※従業員募集※
 18才～55才(要、普通(中型)自動車免許)
 定員1～2名(詳しくは、面接にて)
 復興元気に
 復業中!
 野田村新山33-11-5 TEL/FAX 0194-78-3164(自宅兼事務所)
 TEL 0194-78-2402(会社工場)

一年間のご愛顧に感謝申し上げます
 復興! 七福スタンプ抽選会は、1月6日決定! 満点台紙が抽選券となります。お名前住所を記載の上ご参加下さい。
 ☆年末3倍セールのご案内☆
 12月27日(土)～31日(水)の5日間
 加盟店全店スタンプ券3倍サービス
 お買い物は野田村スタンプ会加盟店をご利用下さい。事務局☎78-2012

村の情報をお届け! **野田村FAN(ファン)**
 村では、株式会社岩手めんこいテレビに委託して村の復興事業の進捗や特産品・イベントなどの情報を専用WEBページやミニテレビ番組で発信しています。ぜひご覧ください!
 ★専用WEBページアドレス
 http://nodamurafan.jp/
 ★ミニテレビ番組(岩手めんこいテレビ)
 毎週日曜日 午前8時55分～午前9時までの間の2分程度

1歳になったよ！12月生まれ

★中平



古舘良太さん・佳奈子さん
 ひるだて ゆきね
 長女 古舘 雪音ちゃん

父・母から
 好き嫌いをしないでいっぱい
 食べて大きくなろうね！

★門前小路



菊池耕太さん・千夏さん
 きくち あん
 長女 菊池 杏ちゃん

父・母から
 歩けるようになったらお外
 でたくさん散歩しようね。

★上明内



平清水 智さん・博美さん
 ひらしみず さくら
 長女 平清水 咲空ちゃん

お兄ちゃんから
 これからもたくさん遊ぼう
 ね！

★下新山



久保 学さん・留美さん
 くぼ ひなた
 二男 久保 陽大くん

お兄ちゃんから
 大きくなったら一緒にキャッチ
 ボールしようね！
 お姉ちゃんから
 早く大きくなって一緒に遊ぼうね。



友好市町村だより

様似産の鮭から学ぶ食育
 ～親子食育教室～

様似町食育協議会（小堤美千子会長）主催の親子食育教室が、11月15日（土）に様似小学校で開催され、小学生とその保護者・10組23人の親子らが参加しました。

食育教室のテーマは、様似産のサケを使った「栄養満点サケ料理」。小堤会長が丸ごと一匹のサケをさばく場面では、参加者は、その手際の良さに見入っていました。

その後、全員で「ミルク石狩鍋」などを調理し、昼食には、できあがった料理をみんなで一緒に食べ、食事後は、町栄養士の講話を聴いて、親子一緒に食育について学びました。



サケのさばき方を見学する参加者

アポイ岳シオパークのまち



北海道

様似町

青色防犯パトロール 村を支える村民の活動を紹介!!

青色回転灯を装備した自動車で行う自主防犯パトロール活動。野田村地域安全協議会が「地域の安全



写真右から協議会の小野寺健二さんと山根駐在所長

は地域で守る」との気持ちで月に1度村内を回っています。

協議会の自主的な活動は、村の安心安全な暮らしを守っています。

みんなの声 イラストコーナー

今月もたくさんのイラストありがとうございます！クリスマスにちなんだ作品やみんな大好きな妖怪ウォッチが登場★

<p>①トゲニヤンかわい〜！ チクチク肉球はやめて〜！</p>	<p>②松本芽依さん 門前小路・6歳 「悪漢くんシバマアが好きなのかな？ アルファベットも書けるんだね！スゴイ！」</p>	<p>③中野杏奈ちゃん(南浜・7歳) 澤口恵達くん(横町・5歳) ④あんなちゃんにもサンタさんからのプレゼント届くかな？</p>
<p>⑤めがが大きくお母さんくまさん。 クゼになるかわいさ！</p>	<p>⑥松本明日葉さん 門前小路10歳 「うそいらい山がどうアツクアツク 愛しい」</p>	<p>⑦坂本愛莉ちゃん(門前小路10歳) ⑧めがキラキラのサンタさん！ ツリーも輝いてるね☆ ⑨ツリも輝いてるね☆</p>